

消化管内科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	非びらん性胃食道逆流症（NERD）の食道粘膜微細変化は人工知能（AI：Artificial Intelligence）画像モデルにより検出可能かどうかの検討
研究機関名及び 研究機関の長 （試料・情報の管理 責任者）	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	愛知医科大学病院 （担当科）消化管内科 （職名）医員助教 （氏名）加藤駿介
試料・情報の利用目的及び利用方法	〔利用目的〕 NERD の内視鏡診断を目的としています。 〔対象となる患者さん〕 2006年5月から2027年1月までに当院もしくは日本医科大学で上部消化管内視鏡検査を受けられて異常所見のなかった NERD 患者さん。当院で上部消化管内視鏡検査を受けられて異常所見がなく改訂 F スケール問診を用いて逆流性食道炎スコアが8点未満となった正常例と定義される患者さん。 〔研究期間〕 研究実施承認日 ～ 2027年3月31日 〔利用方法〕 2006年5月から2027年1月までに上部消化管内視鏡検査を施行された患者さんの画像を人工知能（AI）に学習させることによって、機械学習予測モデルを作成します。 そのモデルを使用して行った NERD の診断結果と、現在の診断基準を用いて診断された結果と比較することで感度・特異度等の評価を行います。 研究計画書及び研究の方法に関する資料は希望があれば入手又は閲覧可能です。ご希望の際には、研究担当者へご連絡ください。 〔他の機関へ提供される場合はその方法〕 当院で施行された内視鏡画像のデータは個人の特定期間可能な情報は排除した状態で、愛知医科大学や日本医科大学から中部大学工学部情報工学科に

	DVD として提供し、解析を行います。
利用又は提供する試料・情報の項目	情報：上部消化管内視鏡画像およびカルテ情報としての NERD の診断の有無等
試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	中部大学 学長 竹内芳美
提供する試料・情報の取得の方法	当院で施行された内視鏡検査データベースより取得します。
提供する試料・情報を用いる研究に係る研究機関名・研究責任者名	中部大学工学部情報工学科 教授 岩堀裕之
利用する者の範囲	中部大学工学部情報工学科 教授 岩堀裕之
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への情報の利用又は提供を希望しない方は、2027年2月28日までに電話等により下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	日本医科大学付属病院 消化器・肝臓内科 星川吉正 〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5 日本医科大学付属病院 消化器・肝臓内科医局（内線 6725）